【 市長提案説明 】

それでは、ただいま上程となりました議案第83号「令和7年度桑名市一般会計補正予算(第4号)」につきまして、その概要をご説明申し上げます。

今回の補正予算は、秋から開始する「新型コロナワクチンの定期接種」に向けて準備を進めている中、 国から本年度のコロナワクチンの定期接種における標準的な接種費用に関して増額が示される一方で、自 治体への助成金を廃止する旨の通知がございました。

このため、予算に計上しておりました国からの助成金を減額し、定期接種における市と本人それぞれの 負担額について、増額の変更を行う必要が生じ、接種開始に向けて市民の皆様への周知を速やかに行うた め、本事業費の補正予算を計上いたしました。

また、接種見込み数につきまして、前年度の接種実績を基に見直しを行っているため、事業総額として 減額補正を行っております。

なお、国からの助成金廃止に伴い、必要となる財源につきましては、前年度決算額を踏まえた繰越金の 増額を計上しております。

新型コロナワクチンの予防接種につきましては、令和6年度から予防接種法に基づく定期接種として位置付けられており、10月1日からの接種開始に向けて、現在、医師会をはじめ、医療機関等と円滑な接種体制の構築に向けた準備を進めているところでございます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注)上記の市長提案説明は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。 (会議録が正式な発言記録となります。)